

全国高校家庭科技術検定

～被服製作和服1級（浴衣製作）～

R3 8.7(土)

生活創造コース3年生は、8月7日(土)に全国高校家庭科技術検定被服製作和服1級を受検しました。和服1級の内容は和服の構成と製作に関する知識・技術を用いて、ひとえ長着を製作することです。事前作業として、右半分を仕上げておきます。検定では、制限時間4時間で左半分を全て縫い上げます。

生徒たちは、縫い方手順や縫い方を覚えるために、何度も練習を重ね本番に臨みました。



<生徒感想より抜粋>

4時間の検定は自分にとって初めてで、計画通りに進めることができるか不安でした。最初の2時間は順調でしたが、後半が一番使い易い針が折れてしまい衝撃が走り焦りました。まだ、他の針があるから大丈夫と思い直して縫い進めていると、力が入ったのか今度は曲がってしまいパニック状態となりました。一度針を置いて、心を落ち着け頑張りました。その結果、縫い上げることができ合格しました。精神的にとっても成長できたと思います。これからの生活の中でも、焦らず冷静に行動していこうと思います。

<担当教員より>

平常心に戻れてよかったですね。検定中、予期しないことが起こった時にどう対処するかも大事ですね。